

薬だつ知識

NHK大河ドラマ「西郷どん」が始まり、鹿児島は西郷さん一色。私も毎回楽しみに観ています。ところで薩摩藩は薬草大国だったことをご存知ですか。

島津斉彬の曾祖父、重豪の時代、山川、佐多、吉野に薬草園が作られ、薬草が栽培されていました。薬草は専売制が敷かれ、藩財政の一部に充てられていました。さらに藩内、奄美、沖縄諸島で採れる薬草についてまとめた「質問本草」が編集されるなど、薩摩藩の薬草学のレベルは高かったようです。

残念ながら、1871年に薬園は全て閉園しましたが、現在でもその痕跡を見ることが出来ます。「御薬園ノ由来」には、天璋院篤姫にリュウガンやレイシの蜂蜜漬けが献上されたとあります。指宿市山川農協の裏(山川薬園跡)にあるリュウガンの古木は、その生き証人です。吉

江戸時代の名残各地に

8. 薬草



薬草観察や漢方薬講座などを楽しむ
「薬草の集い」
＝霧島市溝辺の鹿児島県民の森

野小学校(鹿児島市)の校庭にどっしりと構えるアキニレは、吉野薬園の名残です。現在もリュウガン、レイシ、スターフルーツなどが生育する佐多薬園跡(南大隅町)は、かつての姿を比較的よくとどめています。薩摩薬園の精神を感じながら自然と薬草に触れることで健康づくりに役立ててもらおうと、1984年に鹿児島県民の森「自然薬草の森」(霧島市溝辺町)が開園しました。

・中学生を対象とした植物採取と名付け会、草木染教室などを実施しており、毎回多くの方に楽しんでいただいています。薬草の集いの開催情報は鹿児島県薬剤師会ホームページやこのコーナーなどでお知らせします。ご確認ください。
(県薬剤師会薬事情報センター・恵谷誠司)

◇ 読者の皆さんからの薬などに関する質問を募集しています。はがきかファクス099(254)61292でお寄せください。〒890-8589 鹿児島市与次郎2-8-15 県薬剤師会「薬だつ知識」係まで。

2018(平成30)年3月20日掲載